





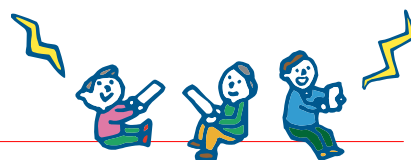
AI, IoT

Artificial Intelligence / 人工知能!


Internet of Things / 全てがインターネットにつながる!



でくらしを



イノベーション!!



\ 01 /

まちづくり市民研究所って?

市民の皆さんの知識や経験を活かして、まちづくりや地域課題の解決策を創出する市民協働プロジェクトです。ディレクターの指導のもと、調査・研究を行い、その研究成果を市へ提案します。

\ 02 /

今期のテーマはAI、IoT!

「AI」「IoT」って難しそう…。そんなことはありません! 専門的な知識がなくても大丈夫。最初はみんなで学びます。「AI」「IoT」の現状を知り、これからの生活にどう活かせるか、市民目線で考えましょう。

\ 03 /

市民研究員に申し込みを!

まちづくり市民研究所に参加してみたい方、裏面の詳細をご覧ください! あなたのアイデアでくらしが変わる!



詳細や申込方法は
裏面をご覧ください



まちづくり市民研究所 第5期 市民研究員募集!

まちなかキャンパス長岡では、市民の皆さんの知識と経験を実際のまちづくりや地域課題の解決に活かす「まちづくり市民研究所」を平成25年度に開設しました。

平成30年1月から始まる第5期のテーマは「AI、IoTで暮らしをイノベーション!」。身近な生活の中で「AI」「IoT」をどう活かすことができるのか、一緒に学びながら考えていきます。あなたのアイデアで暮らしが変わる!

内容 AI、IoTで暮らしをイノベーション!

「AI」「IoT」の活用は、産業の分野だけのことではありません。私たちの日々の生活にも深く関わっています。どう関わりがあるのかを明らかにし、自分の生活や家庭、地域などで、どう活かすことができるのか、その可能性を、一緒に学び、一緒に考えましょう。

それらの調査・研究の成果をまとめ、市等へ提案します。

例えば…

- ・生活に密着した事例研究
- ・福祉やショッピングなど、活用分野の調査研究
- ・人材育成や機運醸成などの活用の環境づくり

研究期間 H30.1/6[土]~10/末

(活動は月2回程度。平日夜などを予定)

研究員 概ね10人

選考あり。書類審査及び面接(H29.12/3[日])

場所 まちなかキャンパス長岡 ほか

応募条件 年間を通して参加できる人、かつ、メールで連絡のできる人

その他 活動費を支給します

申し込み 申込用紙(HPよりダウンロード可)に必要事項を記入し、平成29年11月22日(水)必着で、まちなかキャンパス長岡まで郵送、メールまたは持参ください。面接後、12月中旬に結果を発送します。

ディレクター ご指導いただく2人のディレクターを紹介します。



湯川高志さん / 長岡技術科学大学 教授

人工知能(AI)やIoTという言葉が最近いろいろなところで聞かれるようになりました。AIの歴史は意外と古く1960年代から研究されています。私もAIを専門としてすでに30年間も研究を続けています。

AIはコンピュータを使う技術ですので、さまざまな情報をコンピュータに入力する必要があります。20世紀には、AIの技術はあっても、情報がコンピュータに入っていないため結局は役に立たない、ということがありました。インターネットの普及により、人間が書く文章を容易にコンピュータに取り込むことができるようになりました。さらに、IoTによって、人々や企業の活動に関わる情報がコンピュータに大量に蓄積されるようになります。IoTによってAIがより威力を発揮できるようになってきたと言えます。

AIやIoTは、「産業構造を変革する」など壮大な話として語られがちですが、私たちの生活や地域の活動における身近な事柄を、より便利で快適に変えられる可能性も持っています。皆さんと一緒に、その可能性を探っていききたいと思います。



土田知也さん / 長岡造形大学 教授

専門はプロダクトデザインで、さまざまな道具のデザインに関わってきました。道具のデザインというとハードな印象がありますが、モノの前に、まず日常生活や行為について考えることが大切だったりします。IoTやAIは生活をより便利で快適にして、かつ、道具をさりげない存在に変えてしまうものです。皆さんと一緒に、自分たちの地域や生活がIoT、AIによってどうなっていくのか、どうなってほしいのか考えていききたいと思います。

オブザーバー 長岡市 産業政策課(イノベーション推進室)、工業振興課、情報システム管理課

＼きになるがここにある／

